

## Traditional Tales Stage 3 'Boxer and the Fish'

p.2

ボクサーは大きな犬でした。

p.3

食べるものを探して町にやってきました。

p.4

あるお店をのぞくと……

p.5

そこには大きな魚がありました！  
「こいつはうまそうだな！今夜はごちそうだ！」

p.6

ボクサーは魚をくわえると、いちもくさんに逃げ出しました。

p.7

どんどんどん走りまわります。

p.8

そのうち公園につきました。

p.9

公園には深い池がありました。

p.10

目をこらしてよく見ると、その中には……

p.11

なんと1匹の犬がいたのです！

p.12

こりゃあいい。こっちの魚の方が大きいぞ。  
ようし、つかまえるぞ！

p.14

そのときです。くわえていた魚がポトツと池に落ちました。  
「ああっ、魚が！」

p.15

ボクサーはがっかり……。  
「チェッ、ごちそうはなしか！」

## Traditional Tales Stage 3 'Chicken Licken'

p.2

コトツ！

p.3

「イタタタ！大変だ。ぼくの頭におひさまが落ちてきた」

p.4

チキン・リキンは納屋に向かって走りました。

p.5

ヘン・レンさん！

ぼくの頭におひさまが落ちてきたんだよ！コック・ロックさんに言いに行く？

p.6

チキン・リキンとヘン・レンはお庭へと急ぎました。

p.7

コック・ロックさん！

ぼくの頭におひさまが落ちてきたんだよ！ダック・ラックさんに言いに行く？

p.8

3羽は急いで原っぱに戻りました。

p.9

ダック・ラックさん！

ぼくの頭の上におひさまが落ちてきたんだよ！

p.10

おひさまだって？

p.11

チキン・リキン、みてごらん！

p.13

木の実が見えるだろう？

きみの頭に落ちてきたのは、おひさまじゃなくて木の実さ！

p.14

木の実？

p.15

そう、木の実さ、チキン・リキン！

## Traditional Tales Stage 3 'Cook, Pot, Cook!'

p.2

テスはおなべをとりだしました。

p.4

「おなべよ、おなべ、おかゆを作れ！」

p.5

おなべがぐつぐつ言いました。

「ママ見て！おかゆがいっぱいできたよ！」

p.6

「おばあちゃんも見て！おかゆがいっぱい！」

「あら、おいしそうね」

p.7

「おなべよ、とまれ！」

p.8

その夜のこと……

「どれ、どれ！」

p.9

「おなべよ、おなべ、おかゆを作れ！」

p.10

おなべがいっぱいになりました！

それでもおなべはとまりません。

「ママ見て！おかゆがいっぱい！」

p.11

「あらあら、どうしましょう！」

p.12

おかゆはおばあちゃんのいすの下までやってきました。

「おばあちゃん、おかゆが！」

p.13

「おなべよ、とまれ！とまれえ！」

おかゆはおばあちゃんをのせて、道に流れ出しました。

p.14

もう町中おかゆだらけ！

「おばあちゃん、これ、どうするの！」

p.15

「そうだねえ、ごはんにしようか！」

## Traditional Tales Stage 3 'Right for Me'

p.2

わたし、森にいるの！  
ランラ、ランラ、ラン……

p.4

あ、丸太小屋だ！  
入ってみよう。

p.5

わあ、おいしそう！  
食べたいな！

p.6

このおちゃわんはだめ！  
こっちもだめ！

p.7

これがぴったり！

p.8

このいすはだめ。  
こっちもだめ。

p.9

これがぴったり！

p.10

お部屋に入ってみよう。  
このベッドはだめ。  
こっちもだめ。

p.11

これがぴったり！  
「ゲー、ゲー」

p.12

「タンタ、タンタ、タン……」

p.13

「あっ、ぼくのちやわんが！」

p.14

「ぼくのいすも！」

p.15

「ベッドもだ！」